

地方行政サービス改革の取組状況等(令和3年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
142085	神奈川県	逗子市	都市Ⅱ-3

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.6%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.5%
案内・受付			89.8%	89.9%
電話交換			94.0%	92.8%
公用車運転			90.8%	88.6%
し尿収集			100.0%	98.2%
一般ごみ収集			98.7%	97.5%
学校給食(調理)			92.9%	72.5%
学校給食(運搬)			98.6%	91.2%
学校用務員事務	○	当面は直営で進める予定である。	49.3%	38.0%
水道メーター検針			100.0%	99.0%
道路維持補修・清掃等			100.0%	97.1%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.1%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.7%
ホームページ作成・運営			96.3%	97.8%
調査・集計			100.0%	96.3%

※令和3年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置		窓口業務の民間委託	
設置状況	設置予定無し	予定時期	—
BPRの手法を用いた業務分析		委託状況	
取組状況		業務改革効果	
【参考】		委託率	
類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
15.1%	40.7%	14.2%	27.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況
実施予定無し	委託予定無し

対象部局				対象業務			
首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

類似団体	
実施率	委託率
53.5%	4.7%
全国(市区町村分)	
実施率	委託率
33.5%	3.3%

職員数を鑑みると費用対効果が小さいことが見込まれ、設置しなくとも現状の業務に支障がないと考えるため。

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	業務改革効果
------	--------

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	1	1	100.0%		0		61.9%	40.1%
競技場 (野球場、テニスコート等)	2	2	100.0%		0		64.9%	48.4%
プール	3	3	100.0%		0		77.1%	52.0%
海水浴場	1	0	0.0%	安全で快適な海水浴場とするため日本一厳しい条例を制定し、現在適用の適慮期であるため。	0		36.4%	13.7%
宿泊休業施設 (ホテル、国民宿舎等)	0	0			0		77.8%	85.0%
休業施設 (公園遊具、駅・道の駅等)	0	0			0		77.6%	75.6%
キャンプ場等	0	0			0		67.8%	59.2%
産業情報提供施設	0	0			0		67.7%	75.0%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		50.0%	65.8%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	40.2%
大規模公園	0	0			0		55.8%	44.2%
公営住宅	4	0	0.0%	施設数が少なくコストメリットが得られない。また、入居者で管理組合を組織し、共用部分の維持管理等を担ってもらっている。	0		11.6%	16.2%
駐車場	1	0	0.0%	高齢者雇用確保・促進のため、他団体でシルバー人材センターの位置付けを担う株式会社(市51%出資)へ業務委託している。	0		53.8%	37.1%
大規模公園、斎場等	0	0			0		47.2%	22.8%
図書館	3	0	0.0%	前市長任期中の市議会において、指定管理制度導入の議案を提出したが同意を得られず、直営を継続することとした。その後、現市長においても、直営を継続する旨を市議会において答弁しているため。	3	直営を継続することとし、指定管理導入の検討は終了している。	25.3%	20.2%
博物館 (歴史館、自然館、郷土館、博物館等)	0	0			0		31.8%	28.1%
公民館、市民会館	18	16	88.9%	小中学校を単位とした市民自治協議会を指定管理業務として想定している。導入に向けた検討を行う予定である。	2	直営で管理していることから、会計年度任用職員を含めた職員を配置する必要があるため。	32.8%	22.8%
文化会館	1	1	100.0%		0		72.0%	51.5%
会宿所、研修所等 (青少年の家を含む)	0	0			0		37.9%	50.1%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	74.7%
介護支援センター	0	0			0		76.2%	49.0%
福祉・保健センター	1	0	0.0%	業務内容の性質上、現時点では直営での運営が望ましいと判断しているため。	1	業務内容を総合的に勘案し職員を配置している。	60.9%	53.0%
児童クラブ、学童館等	5	5	100.0%		0		21.7%	24.5%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済		○	➡	実施率(類似団体)	
				自治体クラウド	単独クラウド
				82.6%	31.4%
				全国	
				自治体クラウド	単独クラウド
				41.4%	58.6%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	策定予定		策定予定時期	
【参考】					
類似団体	策定割合	全国(市区町村分)	策定割合		
100.0%	99.9%				

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)					
作成済		作成予定	○	作成完了予定年度	令和3年10～12月
【参考】					
類似団体	作成割合	全国(市区町村分)	作成割合		
80.2%	85.8%				
(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。					
(注2)「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体					